



' To acknowledge the duty that accompanies every right '  
 Affiliated with the International Association of Y ' s Men ' s Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2008年5月 No.312  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y ' s THEME ( 2 0 0 7 ~ 2 0 0 8 )	
センテニアルクラブ会長 :	『明日は明日の風が吹く』
東京セントラルクラブ 会長 :	『一人はみんなのために、みんなは一人のために』
国際会長 :	『国境なき奉仕』
アジア会長 :	『国境なき奉仕』
西日本区理事 :	『確信を持って前進しよう!』
中西部部長 :	『Y's運動の源流を求めて!』

クラブ役員	Officers
会長 :	三浦 直之
副会長 :	坂本 哲朗
書記 :	石津 雅人
会計 :	藤原 正巳
ネット会長 :	中村 幸枝
Y連絡職員 :	鍛冶田 千文

## Biblical Message of May

### 「小さいものを大切に」

それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分  
 が、かえって必要なのです。わたしたちは、体の中のほ  
 かよりも恰好が悪いと思われる部分を覆って、もっと恰  
 好よくしようと、見苦しい部分をもっと見栄えよくし  
 ようとします。見栄えのよい部分には、そうする必要は  
 ありません。神は見劣りのする部分をいっそうひきたた  
 せて、体を組み立てられました。

(コリントの信徒への手紙 12 章 22 ~ 24 節)

## May Club Meeting

『LT』

### 5 月 第 1 例 会

日時 : 2008年5月21日 (水) 18:30 ~ 20:30

場所 : ホテルグランヴィア大阪

「桜」の間 (20 階) 又は「蘭」の間 (21 階)

(1 階、エレベーターホールの表示で確認すること)

司会 : 藤原 正巳君

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| 1. 開会点鐘                    | 三浦 直之 会長       |
| 2. ワイズソング                  | 一 同            |
| 3. ゲスト紹介                   | 三浦 直之 会長       |
| 4. 聖句朗読                    | 山村 利子 君        |
| 5. 今月の強調活動                 | 鍛冶田 千文君        |
| 6. 晩 餐                     | 一 同            |
| 7. 卓話「アルゼンチン ~ 多文化の国。人と社会」 | 同志社大学 松下 マルタさん |
| 8. インフォメーション               | 各担当            |
| 9. お誕生祝い・ニコニコ献金            |                |
| 10. 閉会点鐘                   | 三浦 直之 会長       |

### 5 月 第 2 例 会

日時 : 2008年5月28日 (水) 18:30 ~ 20:30

場所 : 大阪 Y M C A 土佐堀会館 4 階

5 月お誕生日 : 隅田 保君 (13 日)

例会担当 : 2 班 : 坂本、藤原、中村茂、奥田、福永、  
 鍛冶田君

### いつまでも若く美しく

坂本 千春

先日、哲朗が小学校時代の同窓会に参加した。その場で  
 我が家が最近イオン還元水浄水器を設置したと、みんな  
 に言ったらしい。健康を気にしだしている同窓生たちは  
 一斉にその効果の程を問うてくる。で、彼は「イオン還  
 元水を飲みだしてからうちの奥さんが、見違える程綺麗  
 になった。」と言ったらしい。浄水器設置の本当の理由は、  
 自身のメタボ対策のくせによくもそんなことを言ってく  
 れたわ! (彼の同窓生にばったり会うことがありません  
 様に)彼のこの発言に食いついたのはアンチエイジング  
 に敏感な女性陣。私も試してみたいわ! という声が殺  
 到・・・。(哲朗さん日本トリムの営業マンにしてもらっ  
 たらえんちゃうん~)聞けばアンチエイジングにかなり  
 のお金を費やしている女性が多いとのこと。みんな良い  
 と言われるものはとりあえず試してみたいのだ! 若く美  
 しく・・・。4月に来日されていたヒラナカ夫妻、若々  
 しく元気だった。メイさんは、ホテルのスタッフみんなの  
 人気者でカワイイ~なんて、言われていた。あの二人か  
 ら学ぶに若く美しく = 好奇心と行動力かな?

## 【クラブ統計 Statistics】

2008年4月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 17 名	メ ン	13 名	6 名	4 月 : 220 g	4 月 : 25,000 円
例会出席 14 名	メネット	6 名	0 名	現金 0 円	
うちキーキャップ	ビジター	3 名	0 名	(07年7月~08年4月の	(07年7月~08年4月の累計)
1 名	ゲ ス ト	0 名	0 名	累計) 切手 1,415 g	
出席率 82.3%	合 計	22 名	6 名	現金 5,500 円	172,914 円

## 4 月 第 2 例 会 報 告

日時 2008年4月23日(水)18:30~20:00  
場所 土佐堀YMCA  
出席者;三浦、大村、鍛冶田、中村、藤原、山田君

### 協議事項及び連絡事項

- (1) 6月第1例会 強調=評価、計画
  - ・ 決算報告
  - ・ 西日本区報告
  - ・ 表彰
- (2) 阿南海洋センター40周年募金の件、中西部で100万円を5月末までに集めることになっているが、当クラブは4万円を本会計から支出する予定。6/22阿南で贈呈式。
- (3) 中西部メネット会 5/10(土)14:00~16:00  
大阪YMCA土佐堀会館302号室
- (4) 東京セントラル5周年記念例会 5/10(土)15:00~18:00 AYC アジア青少年センター(東京韓国YMCA)山田さんが出席予定。

### 今後の行事

- ・ 広島・西宮・近江八幡クラブ60周年  
5/17(土)11:45~ 琵琶湖ホテルほか
- ・ 西日本区大会 6/14(土)~15(日)  
奈良100年会館ほか
- ・ 第5回中西部評議会(新旧合同)  
6/21(土)大阪YMCA9階

(中村茂高)

## 4 月 YMCA ニュース

5月は会員大会、創立記念(6月4日)プログラムの月です。奮ってご参加ください。

### ■ 早天祈祷会

日時 5月16日(金)7:30~8:30 \*毎月第三金曜日  
証し 北澤圭太郎(大阪YMCAスタッフ)  
\*今月から、祈祷会の前に15分前から聖書輪読会を実施いたします。

### ■ 会員大会

日時 5月31日(土)13:00~14:30  
場所 大阪YMCA会館  
内容 会員表彰/報告と協議

### ■ 創立記念プログラム

創立記念礼拝  
日時 5月31日(土)14:45~15:15 会員大会終了後  
説教 岡村恒牧師(大阪教会)

### 記念事業報告会

日時 5月31日(土)15:25~17:00

(鍛冶田 千文)

## 4 月 BF ニュース

### 切手提供者

石津、山田、谷川、福永、隅田、三浦君  
計 220g

### 今月の殊勲賞: 石津君 100g

また、年賀切手の集計は、11,960円(92枚)  
現金 14,140円、普通切手 830円  
合計 26,930円が寄せられました。

いちばん小さい者を大切にする。相手よりも下に立ち、尊敬するかかわりを持ち、弱者の側に立ってはじめて見えてくる。アカペー すべての人を大切にする。

(西成あいりん地区で活躍されている本田神父の講話より)

聖句選 コメント: 山村 利子

## 4 月 第 1 例 会 報 告

とき: 08年4月16日(水)18:30~20:30  
ところ: ホテルグランヴィア21階「蘭の間」

ホテルグランヴィアで初めて開催する例会。ゲストに丸尾・河内クラブ会長、伊藤さん(同クラブ)、吉岡さん(なかのしまクラブ)を迎え、22人が出席。いまままでより明るい雰囲気の中でなごやかな時を楽しみました。梅田の夜景を見ながらの晚餐(ポリウムたっぷり!)はなかなかのもの。



熱弁をふるわれる 大阪河内クラブ 丸尾欽造 会長

冒頭、今月の強調テーマ「YMCAサービス/ASF」について松浦から説明。また谷川メンから、滞在中だったヒラナカ夫妻が今日大阪を発たれ、東京経由で2日後にはハワイに帰国予定、との紹介がありました。元気に旅をされ、我々も夫妻との交流の時を持てたのはなによりでした。

丸尾さんから、河内クラブが実施している「車椅子らくらく登山」について、画像とともに紹介がありました。「YMCAサンホーム」の入居者を車椅子で「大阪府民の森(生駒の山)」を案内するボランティア事業。ワイズメンだけでなく、次第に外部の人たちを巻き込んで、11回も実施。車椅子の操作、トイレ、食事などいろいろのご苦労があることも。YMCAの使命、ワイズの奉仕精神を具現されていることはほんとうに立派ですね。なお、伊藤さんが中心になり、河内クラブのホームページを通してワイズ事業を世界に発信しており、その縁あってロシアのワイズメンズクラブ(ロシア区で、34クラブ、400人の由)との交流も生まれたとの話がありました。

(松浦 孝次)

## 最近の中東アラブ事情

昨年末、いただいたクリスマスカードの中にアラブ酋長国連邦(UAE)のドバイからのカードがありました。この国に友人はないのに?と思いながら、開けましたら、オーストラリアの友人 Adam & Wendy 夫婦からの便りでした。彼らは長く高槻に住み、中学で英語を教えていました。帰国してブリスベンの大学で博士課程に進み将来は大学の先生を目指していました。それが、今回はドバイからの便りです。なんとドバイで英語を教えていると書いてありました。

オーストラリアはご存じ資源大国。広い国土の割に人口は少なく、たいへん裕福な国。しかし、製造業が育たないことから、若者の就職の機会も非常に限られています。友人夫婦も博士課程を無事修了しましたが、先生になる機会は簡単ではないそうです。かたや、原油価格高騰で沸く中東アラブ。グローバル経済の波に乗る中東湾岸諸国は急速に存在感を増しています。ドバイは観光立国をめざしています。お役人の間に英語の勉強熱が高まり、英語の先生に対する需要が増えているそうです。

先日、NHK のテレビで最近のドバイ事情を放映していましたが、超高級リゾートの開発が進み、赤道直下にガラス張りのスキー場が登場。昔は、中東の密輸基地であった港町が、現代版アラビアンナイトに変貌している様子を見せていました。そんな街で、オーストラリアの若者が英語を教えている--- まさに人の移動のグローバル化が進んでいることを見せ付けられました。果たして、日本の若者のグローバル化は何時になるのでしょうか? (谷川 寛)

## IBCクラブニュース

### “Aloha from Hawaii”

ハワイヌアヌクラブ、プリテン 4 月号より抜粋

#### Book Sale、特製シナモンパンの発売実施

同クラブでは、ファン্ড作りの一環として、4月8日(火)に恒例の Book Sale、およびシナモンパンの発売を行いました。場所は Nuuanu YMCA で、パンは全量 300 個が完売されたとのこと。また Book Sale では、7 つのテーブル一杯にペーパーボックスが並べられ、このうち 20 箱分の本はハワイ州立図書館にブックセール用に引き取られた由です。当クラブでもファン্ড作りのため、こんな企画ができればいいですね。

### “Bauhinia News”

香港 Bauhinia クラブニュース 4 月号より抜粋

#### 3 月例会の報告

出席者: 会員、ゲスト合計 24 名

TOF 献金: 2,400 香港ドル(約 32,400 円)

Kitty 募金: 2,400 香港ドル(約 32,400 円)

BF ファンズ: 400 香港ドル(約 5,400 円)

#### 今後の例会予定

チャリティーナイト: 4 月 12 日(土)

クラブ年次総会: 5 月 19 日(月)

同クラブでは、上記のように相変わらず活発なクラブ活動が行なわれているようです。(藤原 正巳)



ヒラナカ夫妻の歓迎会 4 月 11 日  
(京都: がんこ二条苑にて)

## Club Activities for April, 2008

On April 16, the club's April meeting was held at the Hotel Granvia Osaka, a new venue of our monthly club meeting, with a total of 22 Y's men, Y's menettes, and guests in attendance. With its emphasis on "YMCA Service and ASF" this month, Y's man KOUJI MATSUURA briefed the purposes and meanings of these programs.

At the beginning, Y'S man KAN TANIKAWA reported the current visit of Mr. & Mrs. LARRY & MAE HIRANAKA of the Hawaii's Nuuanu Club. They have been in Japan for 15 days - during their visit they traveled to Hiroshima, Matsuyama, Takamatsu, Kyoto, Osaka and Tokyo, and renewed friendship with a lot of Y's men and Y's menettes.

The highlight of the April meeting was a speech made by Mr. KINZO MARUO, President of the Osaka Kawachi Club.

He spoke about the unique community service activity of his club, "the mountain climb of wheel chairs". This activity drew attention among local TV and newspaper and the Y's Men's World reported it on its No.1, 2007/08 issue.

Citing the article of the Y's Men's World, the speaker covered the details of the activity with many interesting pictures.

The summary of the article is as follows;

"The Osaka Kawachi Club, Japan, showed their annual mountain climb of wheelchairs, which is now in the 11<sup>th</sup> year.

This year, they took 19 wheelchair riders, mostly from the home for the aged run by the Osaka YMCA, to the top of the mountain, called Ikoma-san, 650 meters high. They started this event with the support of the Ritz-Carlton Hotel, Osaka, but it has snowballed into the major event, involving many Y's men, Y's menettes, Y's lings, YMCA leaders, primary, middle school and high school students, local citizens, companies and voluntary groups."

We learnt a lot from his very informative and

大阪センテニアルクラブホームページ

<http://m-ishizu.sakura.ne.jp/ys/>



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

「ホテルグランヴィア大阪」での最初の例会で卓話をさせていただきます。ありがとうございます。

(大阪河内クラブ 会長 丸尾 欽造)

久しぶりにお邪魔いたしました。いつもご指導をいただいている親クラブの方々にお会い出来て楽しい一時をありがとうございました。

(大阪なかのしまクラブ 吉岡 香代子)

会員からのメッセージ

新しい会場での例会、話も良く、景色も良く、雰囲気も良く楽しい例会でした。

(石津 雅人)

今日の丸尾さんの卓話を聞いて今後のクラブ運営について考えさせられた。

(大村 肇)

丸尾さんのお話胸をうたれました。幸せな気持ちです。

(鍛冶田 千文)

今夜から夜景の美しいホテルグランヴィアでの例会でうれしいです。

(坂本 千春)

新しい例会会場(グランヴィアホテル大阪)での例会を開催できたことに感謝します。

(坂本 哲朗)

遅刻してすみません。来月も出席するぞ。

(隅田 保)

13日はヒラナカ夫妻をお迎えし、メネット、コメット共に楽しいお食事会をする事が出来ました。当日は私の誕生日でもあり特別の記念日になりました。ありがとうございました。

(隅田 恵子)

新しい会場での例会を喜びたいと思います。

(田中 穰二)

グランヴィア最初の例会にふさわしいスピーカーに話をしていただきました。たくさんの方が参加があり感謝です。

(谷川 寛)

雨宿りという桜が造幣局の通り抜けて咲いています。そんな日、ヒラナカ夫妻が東京に発たれました。...美しい出会いと美しい桜です。

(中村 幸枝)

新しい会場で新鮮な例会を持つことが出来て御同慶の至り。ヒラナカ夫妻との交わりには言い難い温かい情緒を感じました。mahalo!!

(福永 嘉彦)

久しぶりの出席が眺めの良いグランヴィアホテルの1回目の例会で感謝です。丸尾様の「車椅子らくらく登山」のお話を有難うございます。ご奉仕に感謝!

(福永 滋子)

眺めのよいグランヴィアホテルでの例会、多数の出席があり賑やかで楽しい集いでした。河内クラブの丸尾会長のお話いつも乍らに明るくお元氣な雰囲気河内クラブの伊藤圭介さん共と新たな刺激を受けました。

(藤原 正巳)

今日はホテルグランヴィアでの初めての例会でした。「車椅子らくらく登山」のお話、興味深く聞かせて戴きました。先週ハワイからヒラナカ夫妻がこれ楽しい会を持つことが出来ました。

(松浦 和子)

今までより一層みなさんの顔が見える例会でした。会場が比較的にじんまりしているせいかな。丸尾さんありがとうございました。地道にやっておられる事業ですね。すばらしいです。

(松浦 孝次)

継続は力なり、丸尾様の車椅子登山のお話をお聞きしその意味を確認することができました。新しい会場での第1回の例会を祝して

(三浦 直之)

いよいよ「ホテルグランヴィア」での例会のスタート、折角新しい会場でスタートしたのだから今までのセンチニアルとは飛躍的な変化をとげたいものと念じています。そのためにセンチニアルのメン・メネット一人一人がそれぞれ大きくジャンプしたいものです。何か新しいことをやりませんか.....!

(山田 孝彦)

新しい会場で夜景もきれいで良かったと思いました。これからも楽しみにしています。

(山村 利子)



後記

4月29日に随筆家の岡部伊都子さんが亡くなりました。「小柄で華奢で、今にも消え入りそうな風情の岡部さんが、沖縄の話になると別人のように熱っぽくなった」と歌人・道浦母都子さんが語る岡部さんの最後の著者は、昨年刊行された「清(ちゆ)らに生きる」でした。婚約者を沖縄戦で失った岡部さんは、自らを「愛する人を戦場に送った『加害の女』と生前よく口にしていたそうです。

時を同じくして、沖縄のアメラジアンスクールが6月1日に創立10周年を迎える、という通知が私の手元に届きました。苦節10年。その道りは決して平坦ではありませんでした。

岡部さんから羽織をもらったが、小柄な自分でさえとても入らない寸法だったと振り返る道浦さんは、岡部さんの華奢な体をあらためて知る思いがしたと語りました。85歳までに100冊以上の著書を残したそのバイタリティーは、「その体のどこにあるのですか」と人に訊かれると、「弱いからこそ、強くなれる」と生前、岡部さんは答えたそうです。

それは「体の中でほかよりも弱く見える部分がかえって必要なのだ」という今月の聖句になんとなく結びつくような気がします。また10年を迎える「アメラジアンスクール」の姿と岡部さんの清らに生き、何ものにもおもねることのない信念を貫いた姿が私にはダブって見えます。

中村茂高